



尚徳福祉会 末長こぐま保育園

日に日に厳しい寒さも和らぎ、春の陽気を感じられるようになりました。感染症拡大で様々なことを制限したり変化を求められたりし続けた1年間。日々の保育や行事で頭をひねることが増え、園生活での何気ない一コマも当たり前ではないということを感じました。その一方で、子どもたちとのふれあいや保護者の方の協力の大切さをより強く感じることもできました。まだまだ気を抜くことはできません。感染症対策を引き続きしっかりと行いながら、来年度へ向けみんなで少しずつ準備をし、残りの日々もおもいきり楽しみたいと思います。

1年間様々なことにご協力いただき、本当にありがとうございました。



最近の可愛いこぼなし

♥給食での出来事。ブロッコリーがなかなか進まない子ども達だったので「ブロッコリーさんが僕も食べてほしいなあって泣いてる気がするなあ〜」とぼつりと言うと・・・

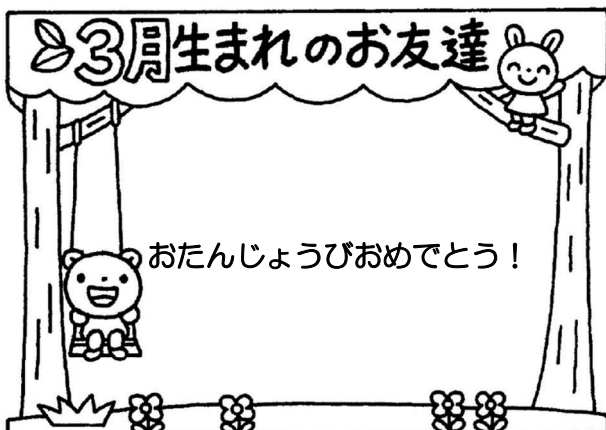
ある子は食べ進めるわけではなく、ブロッコリーを手でよしよしさすってあげていました。聞いてみると「悲しいって言ってたから！」とにっこり教えてくれました。

♥子どもたちの大好きな氷鬼ごっこ。始める前に「そうだ！準備体操しよう！」と一人の子が言うのと・・・なんとみんなで腕立て伏せをしていました。

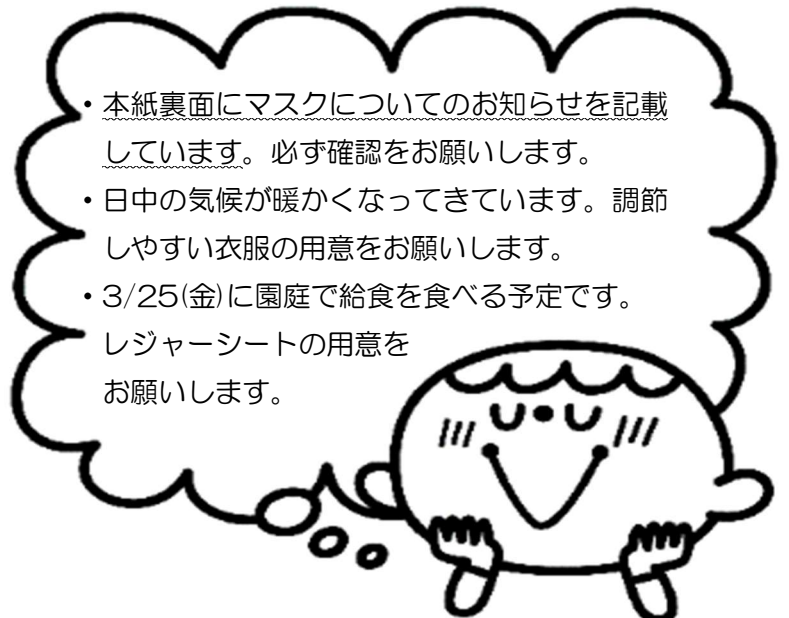
♥病院ごっこで「赤ちゃんが生まれそうなんです」と患者さんがやってきました。気になる医師役の子の診断は・・・「では、この目薬をさしてください」でした。

ごめんねよりも・・・

生活やあそびの中で友だちとの関わりが増えている子どもたち。もちろんその分トラブルも起きます。その際にただ「ごめんね」といえばいいのでしょうか？もちろん純粋に素直に謝れる人になってほしいという思いもあります。しかし、自分の気持ちに向き合う前に謝ることにこだわってしまうのはもったいない…まずは何があったのか、どうしてそうなったのか、どうしたら良かったのかを考えられるように援助し仲立ちしています。何度も繰り返すことだからこそ、ただの「ごめんね」「いいよ」で済ますのではなく、お互いの気持ちを受け止めた上でのその子たちなりの「ごめんね」「いいよ」ができるといいなと思っています。



- 本紙裏面にマスクについてのお知らせを記載しています。必ず確認をお願いします。
- 日中の気候が暖かくなってきています。調節しやすい衣服の用意をお願いします。
- 3/25(金)に園庭で給食を食べる予定です。レジャーシートの用意をお願いします。



マスク着用についてのお知らせとお願い



感染予防のため、3月から幼児クラスでのマスクの着用を始めたと思います。

正しい着用で、感染予防効果をあげられますようご協力をお願いします。

① ご家庭で着用の練習をお願いします。

着用時には、鼻と口を覆うこと、はずしたら、ケースに入れて保管することができるように教えてあげてください。

② マスクの管理ができるようになったら、保育園でのマスク着用を始める用意をお願いします。

※マスクには、必ず記名をお願いします。

他児の物と間違えないように、使い捨ての不織布マスクにも記名

※保管用のマスクケースを持たせてください。

市販のマスクケースでもジップロックのような封のできる袋でもOK

※再利用可能マスクは、毎回洗濯をして清潔な物をご用意ください。

※予備マスクの用意もお願いします。

なお、保育園では安全のため、運動あそびや睡眠時間には、マスクを外して過ごします。

解かりにくいことがありましたら、職員におたずねください。

